

業務部速報

No. 37

発行 18. 11. 22

JR東労組 業務部

「電気部門の変革2022について」の提案を受ける!

JR東労組本部は、11月22日「電気部門の変革2022について」本社から提案を受けました。「変革2027」を達成するために、概ね5年を見据え、電気部門として推進する取り組みで、人口減少等の経営環境の変化を踏まえ、危機感を持ち、電気部門の変革をスタートするとされています。

■ 3本柱

- ・設備のシステムチェンジ
- ・スマートメンテナンス
- ・工事の機械化・効率化

安全・健康・ゆとり
働きがいのある
職場を創り出そう!

■ 実施事項

- ① 電気部門の新たな新幹線体制の確立
- ② 電気部門の在来線の効率的なメンテナンス体制の確立
- ③ スマートメンテナンス導入等によるメンテナンス業務のスリム化
- ④ 技術センターにおける業務の簡素化
- ⑤ エネルギー管理センターの効率的なメンテナンス体制の確立
- ⑥ 異常時対応

■ 実施日

平成31年4月1日(施策の内容によっては4月1日以降実施となるものもある)

主張・確認したこと

- ・安全第一であることは変わらない! **確認!**
- ・育成プランに大きな変更はない **確認!**
- ・東京100km圏と新在直通区間では業務内容は大きく変わらない **確認!**
- ・JRがメンテナンスするフィールドをなくしてはならない!
- ・直轄異常時対応力を含めた技術レベルを下げないこと!
- ・実施ありきではなく、本部-本社間、地方の議論時間を確保して真摯に議論すること

本部は施策に向き合い、職場と共に議論をおこないます!